



平成28年3月18日

知の競技会「全国医学生生理学クイズ大会」を国内初開催

岡山大学医学部生でつくる全国医学生クイズ大会設置準備委員会（代表：医学部2年 白井友佳子）は4月17日、第1回全国医学生生理学クイズ大会（All-JAPAN Medical School Physiology Quiz）を本学鹿田キャンパスにて開催します。国内では初の試みとなる“学生が医学・生理学の知識と運用能力を競うためのイベント”です。

本大会の目的は、日本ではこれまであまりなかった「学生が知識と頭脳を競える場」の創出です。13年の歴史を持つ国際医学生生理学クイズ大会（IMSPQ）の日本版大会として、国際大会の雰囲気と臨場感を取り入れつつも、日本や岡山での開催にふさわしい独自性も盛り込んで企画しています。出題分野は医学の根幹をなし、ノーベル賞でも有名な生理学。すでに、IMSPQ本部の全面的協力と日本生理学会の後援、文部科学省の事業認定、各社の協賛が決定しているなど、大変注目度の高いイベントです。

本大会の開催により、わが国の教育機関における全く新しい学習や文化的交流のスタイル・モチベーションの発信、IMSPQの日本招致が期待されます。

<開催概要>

第1回全国医学生生理学クイズ大会（1st All-JAPAN Medical School Physiology Quiz）

【日 時】2016年4月17日（日）10:00～16:00

【会 場】岡山大学鹿田キャンパス（岡山市北区鹿田町2-5-1）MUSCAT CUBE

【主 催】全国医学生クイズ大会設置準備委員会／岡山医学生学会 COMEs

【後 援】日本生理学会・日本生理学会教育委員会

文部科学省「G7 倉敷教育大臣会合応援事業」

岡山大学地域総合研究センター学都チャレンジ学生企画 採択事業

【協 賛】エルゼビアジャパン株式会社、株式会社医学教育出版社

【協 力】国際医学生生理学クイズ大会 IMSPQ

【顧 問】岡山大学大学院医歯薬学総合研究科システム生理学

【内 容】生理学クイズ・懇親会

【形 式】大学対抗チーム戦

【観覧費】無料

<詳 細>

特設サイトをご覧ください。

<http://comes.umin.jp/JMSPQ/>

<https://www.facebook.com/comes.umin.jp/>



PRESS RELEASE

<補 足>

[1]国際医学生生理学クイズ大会（IMSPQ：Inter-Medical School Physiology Quiz）

毎年夏に国際生理学会が開催する、全世界の医学生を参加対象としたクイズ形式のイベントです。2015年度はマレーシアのマラヤ大学（Cheng Hwee Ming 教授）主催で第13回大会が開催されました。クイズ大会は大学対抗で行われ、世界30カ国以上の医学生が各大学3～5人のチームを組んで参加し、筆記試験と早押し問題で生理学の知識やその運用能力を競い合います。学生の意識の向上や交流ができるという面で魅力が大きく、参加校は年々増え続けています。日本への招待は毎年あるものの、ハードルは高く、日本からの参加はほとんどできていないのが現状の課題です。

[2]岡山医学生学会（COMES：Conference of Okayama MEDical students）

岡山大学の公認団体で、主に本学医学部医学科の学生によって構成しています。医学生の文化的交流を模索している学生団体で、有意義な学生生活を送りたい学生、研究に興味のある学生などが、学外の勉強会や交流会などに参加してその情報を共有したり、大会を企画したりする活動をしています。

代表：大塚勇輝（医学部4年）

顧問：大塚愛二（大学院医歯薬学総合研究科人体構成学分野教授・医学部長）

ウェブサイト：<http://comes.umin.jp>

※本イベントは、文部科学省「G7 倉敷教育大臣会合応援事業」、本学地域総合研究センターの学都チャレンジ学生企画に採択された事業の一環として開催されます。

<お問い合わせ>

岡山医学生学会COMES

全国医学生クイズ大会設置準備委員会

医学部2年 近藤 花織

全国医学生クイズ大会設置準備委員会 顧問

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（医）システム生理学

助教 高橋 賢

（電話番号）086-235-7119

（FAX番号）086-235-7430